



いなざわ



INAZAWA

City Planning  
Master Plan

稲沢市都市計画マスタープラン（第3次）

令和2年度～令和11年度

稲 沢 市



## 稲沢市の特性を生かしたまちづくりを



本市には、名古屋駅から鉄道アクセス10分圏という交通至便な距離に位置しながらも、市域の西部を流れる木曾川や植木畑、銀杏畑をはじめとする特徴的な農地が広がっており、都市的な生活と身近に自然がある生活が程よく融合した暮らしの豊かさがあります。

こうした本市の特色を生かしながら、『稲沢市ステージアッププラン（第6次稲沢市総合計画）』と社会経済情勢の変化に対応するため、この度、本市の都市計画の基本的な方針を示す『稲沢市都市計画マスタープラン（第3次）』を策定しました。

全国的な潮流である人口減少・超高齢社会の進展は、本市においても例外ではなく、これからの厳しい時代を生き抜くために効率的な都市運営が求められています。

現代の「縮小再編型」ともいべき社会においては、まちをコンパクトにすることが都市計画における一つの課題ではありますが、これは、単にまちの規模をダウンサイズすることではなく、機能的、合理的な暮らしやすさを追求することであると思っております。

こうした中であって、主要鉄道駅周辺の拠点機能の強化を図るとともに、主要鉄道駅周辺以外の暮らしにおいても生活サービスや地域の交流が継続できる拠点を確立し、それらを公共的な交通サービスでつなぐ多極ネットワーク型の都市構造の構築を目指すことが、本マスタープランの特徴です。

「本市の中核をなす魅力ある市街地を形成するところ」、「既存集落の地域コミュニティを維持し、住環境を保全するところ」、「本市を支える活力となる産業を集積するところ」、そうした本市の地域特性に配慮しながら、まちづくりを進めてまいりたいと考えております。

最後になりますが、本マスタープランの策定にあたりまして、多くのご意見をいただきました市民の皆様、ご多忙のところ熱心にご協議いただきました都市と緑のマスタープラン策定委員会の委員の皆様をはじめ、ご協力くださいました関係各位の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和2年3月

稲沢市長 加藤 錠 司 郎



# 目次

## 序章 計画の策定にあたって

- 1. 計画策定の背景・目的…………… 2
- 2. 計画の位置づけ…………… 2

## 第1章 上位・関連計画の整理

- 1. 上位計画の整理
  - (1) 稲沢市ステージアッププラン …… 4
  - (2) 尾張都市計画区域マスタープラン …… 6
- 2. 関連計画の整理
  - (1) 国土のグランドデザイン2050 …… 8
  - (2) 愛知の都市づくりビジョン …… 9

## 第2章 前回 都市計画マスタープランの総括 …… 12

## 第3章 稲沢市が抱える課題の整理

- 1. 時代潮流からみた都市づくりの方向性の整理…………… 14
- 2. 基本的課題の整理…………… 16

## 第4章 全体構想

- 1. 都市づくりの目標…………… 24
- 2. 将来市街地規模の設定
  - (1) 将来人口 …… 25
  - (2) 住居系市街地の規模 …… 26
  - (3) 産業系市街地の規模 …… 27
- 3. 将来都市構造
  - (1) 将来ビジョン …… 28
  - (2) 今後10年で目指す将来都市構造 …… 30
- 4. 土地利用の方針
  - (1) 土地利用計画 …… 36
  - (2) 市街化区域の土地利用の方針 …… 38
  - (3) 市街化調整区域の土地利用の方針 …… 41
- 5. 都市施設整備の方針
  - (1) 交通体系 …… 44
  - (2) 都市環境 …… 48
  - (3) 防災 …… 54
  - (4) 景観 …… 55

## 第5章 地域別構想

1. 地域区分	58
2. 地域別の方針	
(1) 祖父江地域	60
(2) 平和地域	64
(3) 明治地域	68
(4) 千代田地域	72
(5) 大里西地域	76
(6) 大里東地域	80
(7) 下津地域	84
(8) 小正地域	88
(9) 稲沢地域	92

## 第6章 重点施策

1. 重点施策エリアの設定	98
2. 基本的考え方	99
3. 主な取組み方針	100

## 第7章 実現化方策

1. 計画の実現に向けた考え方	102
2. 計画の取組みイメージ	103
3. 計画の進捗管理	104

## 付録

1. 策定体制	106
2. 用語集	111